

くらしの目線で市政を変える

こんにちは **日本共産党** **西野さち子** です！
京都市会議員

発行：2025年9月14日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目381 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117



東部クリーンセンター跡地を考える会 学習交流会開く



9月7日に醍醐地域のまちづくりを考えようと、学習・要求交流会が開かれました。会場に入りきれず、廊下にはみ出る方もおられて、関心の高さがうかがえました。橘大学経営学部助教授の大田雅之氏がパワーポイントを使って、わかりやすくお話をされました。醍醐地域の人口動態やミータス山科・醍醐がどのような取り組みを目指しているのか。また、同じような取り組みの先進例なども示していただきました。しかし、成功例として参考になるのかどうかは別問題とも言われていました。ただ、まちづくりは行政が示すのを待っているのではなく、住民側から積極的に要求提案をして行かないとだめだということも教えていただきました。例として、

調布クリーンセンター跡地の活用で、当初は「絶対反対の会」ができたそうです。5年間運動が続き、「反対から提案」へ活動方針が変わり、活動開始から12年後に跡地活用方針が市と合意されたということです。東部クリーンセンター跡地についても、住民合意を求め、具体的な活用方針を提案していきましょう。

議員日誌

「酷暑と物価高騰から市民の生命を守るための緊急申し入れ」

日本共産党京都市会議員団は以下の内容で市長に申し入れをしました。

- ▶熱中症から生命を守るため、電気代への支援を緊急に行うこと。
- ▶エアコンが設置されていない、もしくはエアコンが故障している生活保護利用世帯について、エアコン設置・修理等の費用を助成すること。
- ▶水道料金・下水道使用料を減免すること。
- ▶非課税世帯をはじめ生活困窮世帯への生活支援給付金を市独自で緊急に実施すること。

▶政府に対し、以下について緊急に要望すること。

- ・電気代など光熱費について国民への負担軽減の対策を講じること。
- ・生活保護世帯に対する物価上昇分の上乗せ給付など直接の生活者支援を行うこと。



敬老乗車証の改悪反対！昼休み市役所前集会

9月4日に敬老乗車証を守ろう連絡会が、昼休み集会を開き京都市との懇談をされました。京都市は昨年度58億円の黒字です。2022年度が77億円の黒字、2023年度が88億円の黒字ですから、門川前市長の「京都市は毎年500億円の赤字。このままでは民間の会社だと



倒産状態」と言って市民を脅し、行財政改革計画で敬老乗車証制度の改悪を市民に押し付けたことは、でたらめな公報に基づくものだったということが明らかになっています。それならば、黒字分で敬老乗車証制度をもとに戻すべきです。

2024年度決算と9月市会の焦点
2026年度京都市予算に対する要求書について

市政こんだん会

日時:10月2日(木)18:30~
場所:ハートピア京都 第4・5会議室
(中京区烏丸九太町下る)
オンライン(ZOOM)あり

…9月市会日程…

- *9月19日(金) 開始本会議
- *10月1日・2日 代表質問
- 【日本共産党議員は10月2日】
- *10月20日・21日 市長総括質疑
- *10月30日(木) 終了本会議

2024年度京都市の決算が公表されました。4年連続の黒字決算であり、その額は58億円となりました。市民生活は厳しさを増しており、市民生活と中小企業の賃上げ支援が重要と問われています。

9月市会では、中学校給食センターの契約案が提出される見込みです。問答点を改めて明らかにし、巨大センターでなく学校調理の給食の実現へ、皆さまと一緒に奮闘する決意です。

あわせて、来年度2026年度の京都市予算編成に対する要求書の案をお示しします。皆さまからのご意見・ご要望を伺いたいと思います。皆さまのご参加をお待ちしています。

日本共産党京都市会議員団
京都市中京区河原町御池 京都市役所内
TEL:222-3728 FAX:211-2130
Mail: info@cpkyoto.jp

ミーティングID: 862 6025 1481
パスコード: 425781
こちらからも参加いただけます



市政懇談会を開催します
ズーム参加もできます